

## 栽培資源研究所吸収式冷温水機修繕仕様書

### 1 目的

栽培資源研究所本館機械室に設置されている吸収式冷温水機（荏原製 1990 年設置 型式：RAD-A008H、製造番号：RL90209、1 台）は設置後 25 年を経過しているため、トラブル未然防止の観点から設置から現在まで未実施の全分解作業による点検整備、部品交換等を行うものである。

### 2 場所

伊予市森甲 1 2 1 番地 3  
栽培資源研究所本館 機械室

### 3 業務内容

- (1) 分解準備
- (2) 分解整備
  - 冷媒・溶液キャンドポンプ交換
  - 各ダイヤフラム弁分解点検整備
  - 自動抽気装置設置
  - 希釈弁・濃度制御弁交換
- (3) 恒温再生器分解点検整備
  - 液面制御装置分解点検整備
  - 電極棒・液面計ガラス点検交換
  - 後部煙室・前部煙室カバー取外し
  - 煙管清掃、プロモーター交換
  - カオウール補修部品交換
  - 後部・前部煙室カバー復旧取付
- (4) 保安装置・電装部品交換
- (5) 燃焼装置分解点検
- (6) 水室ガスケット交換
- (7) 取替部品
  - 本体関係部品
  - 高温再生部品
  - 保安装置部品
  - バーナー関係部品
  - 電装部品

- (8) 総合気密試験
- (9) 試運転準備
- (10) 保温・保冷補修・化粧塗装
- (11) 運搬交通費
- (12) 消耗品費
- (13) 仮設養生費
- (14) 工具器具損料
- (15) 諸経費

#### 4 安全管理

施工に当たっては設置場所等を整理整頓し、安全に留意して事故防止に努めるとともに労働基準法及び労働安全衛生法を遵守し安全管理の徹底を図ること。

#### 5 技術担当者

施行に当たり必要な技術と経験を有すること。

#### 6 その他

- (1) 施工中に発生する廃棄物の処理は関係法令を遵守して請負業者の責任において処理するものとする。但し、撤去部材を保管品として処理する場合は監督責任者の指示に従い指定場所に保管すること。
- (2) 施工中、既設設備等に損傷を与えないよう留意すること。
- (3) 施工中又は施工後に生じた不良箇所であらば明らかに請負者の責に起因すると認められる事項については、請負者の責任において速やかに措置するものとする。
- (4) 本件の実施に伴い知り得た情報については、これを他に漏らしたり外の目的に使用してはならない。